

みたかハンディキャブ交流誌

あ お ぞ ら

【第112号】 平成24年 夏季号

発行日 2012年7月27日

協力：朗読ボランティア 《ういろうの会》



秩父巡りの一泊交流会紀行

総務担当 尾形 邦昭

6月2日（土）・3日（日）深緑溢れる秩父方面への一泊交流会を催行しました。

付き添いのご家族を含め利用者様15組24名とボランティア23名 総員47名の参加を得ての一泊二日の旅でした。日頃なかなか外出が儘ならない利用者様にとって、年二回開催される交流会（一回は日帰り旅行）を楽しみにされている会員の皆様が多くおられ

ハンディキャブのイベントのなかで最も企画運営に総力を結集する行事となっております。

一日目の行程は、埼玉県小川町にある道の駅「おがわまち」の郷土資料館見学と紙すき体験工房参加。長瀬のライン舟下り（いずれもオプション参加）。はなびしそ園見学（ほぼ車窓から）でした。

宿泊施設は、吾野にある「あじさい館」で障がい者の受け入れに配慮が行き届いた宿でありました。ベットの部屋の確保等に幹事の勝手際がありましたが、夕食の宴会会場は舞台、カラオケ付きの貸切り、朝食はバイキング形式で参加者には、概ね好評を得たと自画自賛しております。

二日目は、秩父まつり会館見学、秩父神社参拝（結婚式の参列に遭遇）、弁天茶屋にて蕎麦定食をとり広大なミューズパークを車窓から見学、智光山公園のバラ園観賞等を楽しんで頂き、福祉バスの中では訪問地や名所の解説、クイズ、カラオケ等趣向を凝らし楽しんで頂きました。

利用者様とご家族、献身的な協力を頂いたボランティア各位、あじさい館、バス会社、弁天茶屋の関係の皆様のお陰で、この旅行が無事に楽しく催行できたことに深甚なる感謝を申し上げます。

次回の機会には、迷惑を掛けてしまうとの心配が先に立ち、参加を遠慮されておられる方も、わたし達が精一杯お手伝いしますので、安心してご参加されますことを願っております。

交流会参加利用者さんの感想

香取豊・弘子 夫妻



個人では行けない場所に行け、感謝でいっぱいです。
川下りなんて、無理とあきらめていた主人。
乗船の写真をすぐfacebookで海外にいる
息子達に知らせることが出来ました。
「おやじ元気だね。よかった」と返信メール。
涙がとまりませんでした。
秩父の博物館、夜祭の映像。もう一度行ってみたい
場所となりました。
スタッフの方のご親切！気配り！にも触れた旅でした。
本当に、有難うございました。
忘れられない私の歴史の一頁です。

樫平 征子 様



今回の旅行は久しぶりのキャブの旅行なので、凄く嬉しかった。前
日からわくわくしていたのが長瀬の舟下りをする事だった。少しは不
安もあったが、乗せて貰って乗り出したら、
すいすいと舟が行き、2か所の所で波が来てしぶきになり、
凄くスリルがあって楽しかった。そして船頭さんの案内も
面白くて、もう少しのっていたかったなあーと思いますが、
皆が降りるので降りたが、ボランティアさん達には、物凄く
感謝をしています。だって舟から降りてからの砂利の所と
急な坂を押して上ってくれた事は大変だったのではないかと
思います。だから私は階段で、自分でも上れるか心配だったが、挑戦
してみようと思い階段を上がって行きましたが、階段を
上がったら、ちょっともう歩けなくなりそうなので、
勝間田さんの奥さんに頼んで私の車椅子を呼んで貰って乗せて

貰ったが私、階段をあんなに上がった事は、電動車椅子に乗ってからはなかったので、やれば私にも
出来る事が分かって良かったなあーと思い、本当に連れて行って貰い有難うございました。
これからもどうぞ宜しくお願いします。
本当に旅行の企画された方とボランティアの皆さん有難うございました。

日野 正英 様

皆さんの並々ならぬお気遣いが、痒いところに手が届くようで 只 感謝・・・・・・・・



◆利用者会の皆様へ◆
みたかハンディキャブの利用を希望される方をご紹介します。

- ☆ 障がい者・高齢者で移動にお困りの方
- ☆ 電車やバスのご利用がお一人では難しい方
- ☆ 透析患者で常時通院なさる方
- ☆ 目的地まで単独歩行の困難な方

交流会参加利用者さんの感想

秋元イネ・道雄 夫妻



キャブの皆様、いつもお世話になりありがとうございます。
今回の交流会は、沢山見学が出来楽しかった。
皆様の計画は大変だったでしょう。
如何にしたら私達が楽しんで見学が出来ることが良く出ていました。私が今回思った事は、見学する所が多かったと思います。
車からおりたり、上がった時間時間が1回で30分位かかるかもね。
色々考え見学は多くしたぶん見学する時間又買物と短くなりましたね。
これからはもう少しゆっくりと時間があつたらと思います。
私は川下りと紙すき楽しかったです。

風呂は足がのばせてゆっくりと入浴出来ありがとうございました。
私達は車椅子なのでどこに行くにもキャブの皆様の力が必要なので、少しは力をぬく計画も良いのではないのでしょうか。（抜粋）



本多常雄・育枝 夫妻

利用者同志が交流する意味で大変有意義な催しと思います。
身体の不自由な方々が多勢参加し皆喜んでおりました。
これからもよろしくお願い申し上げます。
出来れば個室を希望します。（代金がかかってもかまいません）
ボランティアの方々に、唯々頭が下り感謝の気持ちで一杯です。（抜粋）



交流の広場

利用会員 飯野 八千代 様



いつもキャブさんのお世話になり有り難く感謝しております。
私が「革細工」に夢中になったのは、9年前に「けやき園」で
習い始めてからです。
革細工は、初めに豚革や牛革を作るものの形に裁断します。
次に、刻印という道具を木槌で叩いて花などの模様を打ち込みます。
そして模様絵具で色付けをします。次に穴を開けたり、筋を付けたり
して糸や紐を通して周りがかかります。

最後にチャックや留め金をつけて出来上がりです。
これまでにハンドバックやキーホルダー、財布など沢山作りました。
自分の着けている腕時計のバンドは、毎年お正月になると新しい
バンドに作り替えて愛用しています。
作るのは作業が細かくて力も必要で時間も掛かるので大変ですが、他の人が持って
いない世界でただひとつのオリジナルの作品が作れるので楽しいです。
通院のときなどで「あなたの手作りですか？」などと声を掛けられて嬉しいです。
昨年、大怪我をして永らく作ることが出来なかったけど、これから病氣や怪我を
しないよう気をつけて元気で作り続けていきたいと思えます。



利用会員 日野 正英 様

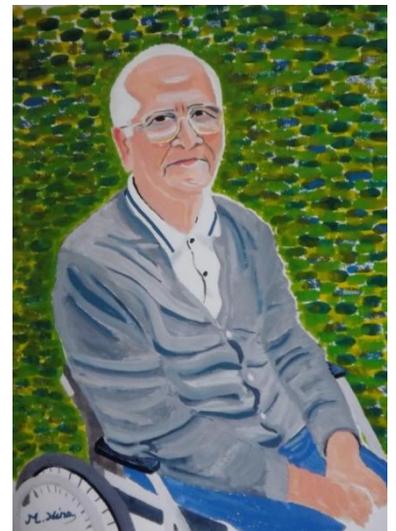
9年程になる半身の麻痺。頭は切り刻まれ、耳は聞こえず、ボーとして
おまけに心臓の大動脈瘤。することが無くなった。いつまで生きられるか？
50年続いた写真のシャッターが押せない。でも絵なら左手で描けるんじや
ないか！！ それから毎日が画用紙の前。これが3年目に描いた作品。



利用会員 根本さん



利用会員 富沢さん親子



利用会員 本多さん

新人運転ボランティア紹介



水流 正秀

はじめまして、水流正秀と申します。
水流と書いてツルと読みます。カタカナの「ツ」の語源は、水→川→ツ、「ル」の語源は、流→「ル」ということで中国から伝わってきた漢字がカタカナに変化してゆく間にできた地名が水流＝ツルです。
川が湾曲したところまたは、川の近くの土地に多く付けられる地名です。
ところで、「広報みたか」に掲載された運転ボランティア募集記事を読んで応募した次第です。

毎日は活動できませんが、出来るだけ時間を作って参加したいと思います。
参加するからには、運転ボランティアにとって一番大事な安全運転を心掛けて、ご利用される皆様に安全と快適さをお届けできるよう努力して参ります。
どうぞよろしくお願いいたします。



須山 正人

今年の3月末、39年間のサラリーマン生活に見切りをつけ退職しました。
昨年の大災害の際にも、自助・共助・公助が必要と言われていましたが、自助と公助には限界があり、益々共助が重要な状況にあります。
退職後は自分のできることで地域のお役に立てることはないかと考えていた矢先、三鷹市の広報誌でハンディキャブの記事を目にしました。
自分のできることを自分のペースで活動できることがよいと思い参加しました。
これまで利用者さんとの接し方や、優しい車の運転の仕方等について、諸先輩方の丁寧なご指導をいただき身の引き締まる思いがします。
今の気持ちを忘れずに、利用者さんに喜んでいただけるように頑張ります。
よろしくお願いいたします。

新事務スタッフ紹介



今井 美江

7月より事務と受付を担当させて頂いている今井です。
ハンディキャブは、皆さん本当に志が高く、いつも頭が下がります。
私も先輩方を見習いながら、誠意をもって頑張りたいと思います。
三鷹に来て、まだ一年経っていませんが、少しずつ三鷹のことを知りながら皆様のお役に立てるように努力したいと思います。
どうぞよろしくお願いいたします。

平成24年 後半に予定される主なスケジュール

- | | |
|---------------|--|
| 7月28・29日(土・日) | みたかふれあい夏祭り参加(駅前商店街主催) |
| 7月28日(土) | ボランティアセンター納涼祭 |
| 9月30日(日) | 福祉バザー(三鷹市暫定管理地・通称 大屋根広場)
ハンディキャブ出店。バザー用品の提供をお願いします。 |
| 11月3日(土) | 日帰り交流会(企画未定) |
| 定例会 | 毎月第2日曜日(理事会・運行部会) 毎月第4日曜日(月例会) |

※ なお 今年の「敬老のつどい」および「スポーツフェスティバル」は、公会堂周辺の改修工事のため中止になります。

運転ボランティア募集中

あなたのちからが必要です！！

私達は、福祉車両「あおぞらA～H号」の8台を使用して、障がいや高齢のため移動が困難な方の外出をお手伝いしています。この「あおぞら号」を運転して下さる方を募集しています。ご応募をお待ちしています。また、お知り合いの方がいらしたら、是非ご紹介ください。

寄贈 禅林寺顕徳会基金

特定非営利活動法人
みたかハンディキャブ
あおぞらH号

有償運送車両
(関東福第11号)

NPO 法人 **みたかハンディキャブ** TEL0422-41-0185 までご連絡下さい。

三鷹市上連雀 8-3-10 **みたかボランティアセンター**二階(三鷹図書館本館の南隣り)

手記を募集します！

あなたのキャリアをご紹介下さい！！

多くの皆様に参加して頂き 会員同士の交流を広げていくために
皆様の手記を募集します。内容はどんなことでもかまいませんが次に参考例をあげておきます。

- ・子供の頃の思い出(遊びなど)
- ・ふるさと自慢
- ・簡単レシピ、田舎料理、お袋の味、酒の肴、鍋料理
- ・私の趣味(絵画、園芸、演芸、囲碁将棋、スポーツ、手芸、手遊び、などなど)
- ・旅行記、詩、俳句、短歌 など

*長さ・文字数は自由です。(場合によっては調整させていただきます。)

事務所にFAXか郵送、又は運行利用の時に手渡しをお願いします。

◎ **暑中お見舞い申し上げます。 厳しい暑さを乗り切りましょう！！**



熱中症にならないためのポイント

- ポイント① **体調を整える**
- ポイント② **服装に注意**
- ポイント③ **こまめに水分補給**
- ポイント④ **年齢も考慮に入れて**



私たち毎日の生活を支え、人を明るくする
元気にする福祉用具を提案します。

- 福祉用具販売
- 住宅改修
- 福祉用具貸与

定休日
日曜・祝日
年末年始



<サカイ・ヘルスケア三鷹店>
三鷹市下連雀9-3-15
Tel 0422-42-6811 Fax 0422-41-2722

みたかハンディキャブQ&A



- ① Q 予約締め切り後（3日前以降）の緊急時、対応して貰えますか？
A あくまで予約制ですが、ドライバーおよび車両の対応が可能な限り運行します。従来規定の、○特予約、お通夜特別運行、締め切り後予約規制は撤廃しました。
- ② Q 原則運行時間の午前8時から午後6時の時間帯外の運行は可能ですか？
A 前問と同じく、対応可能であればできるだけお応えします。
- ③ Q 遠距離の運行はできますか？
A 従来の目安、市役所から30キロ圏内は撤廃しました。利用者さまとドライバーの疲労を考慮して片道3時間内の運行であれば対応します。但し、原則ですので事情によってはご相談下さい。
- ④ Q 市外から市外の運行は可能ですか？
A 運輸局の自家用有償旅客運送ガイドによると、運送の発地または着地のいずれかが、運送の区域内（三鷹市）にあることとされています。従って、市外から市外への運行はできません。但し、特例措置適用の場合もありますのでご相談下さい。
- ⑤ Q 近い将来、運行利用料金の改定があるやに聞きますが、本当でしょうか？
A 現在、検討チームで作業を進めています。すでに運行利用規定の改定を実施していますが、併せて、利用サービスの拡充および利用料金改定は3点セットで取り組むべき課題です。詳しくは、あらためてご説明する機会があると思っておりますが、現在の料金は極めて低額で運行経費の半分にも至りません。適正料金は、キャブの健全運営にも不可欠なものです。ご理解をお願いします。
- ⑥ Q 運行予約と実際の運行と間違いが時々見られます。間違いを無くする方策は？
A 現在、予約受付はすべて電話で行っています。必ず受付票に運行日、迎え時間、送り場所等を記録して、かつ復唱をして相互の間違いを無くすようにしています。更には、これまで利用者様から前日に運行内容の確認をお願いしてきましたが、一部の利用者様しか確認されず行き違いを皆無にすることは困難でした。そこで今月よりキャブから確認の電話をさせて頂く方式に変更して改善に努めております。将来的には、「運行予約確認書」なる書面で、ファックス等を併用して確実な方法を採用したいと考えております。



ふぐ・うなぎ・一品料理

割烹 魚料理

《大小宴会・慶祝・佛事にご利用ください》

定休日、毎週水曜日

☎/FAX 0422-79-3568

三鷹市野崎1-22-17(野崎交差点際)

ハンディジョーク二題

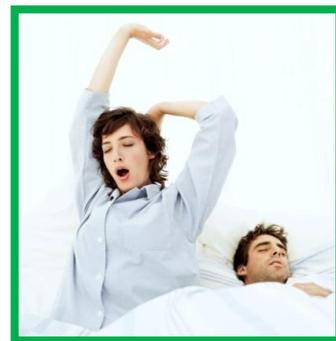
反論①

イギリスの下院でサッチャー首相が
野生動物保護法案の説明をしていると、
労働党の議員がひどい野次を浴びせた。
首相は、その議員を睨みつけて言った。
「お黙りなさい！！ この法案はあなた方のためなんですからね！！」



反論②

男が酔っ払って夜中の3時に家に帰った。
寝室に入ると、妻が知らない男と寝ていた。
「誰だ！ そいつは！」
「あなた！ 今何時だと思っているの！ 何処をうろついていたのよ！」
「そんなことより、その男は誰だと言っているんだ！」
「あなた！ 話をそらさないで！」



きみまる

編集後記

平成24年夏季号をお送りします。
この交流誌は、ハンディキャブの活動を通じて、
年間4回発行する相互交流の場です。

政治経済が混迷する昨今で、ロンドンオリンピックが
開催しました。世の中にスポーツと音楽の文化が
なかったならば、さぞかし味気ないものになったと
思われます。感動の涙は人生を豊かにします。
2週間の世紀の祭典を満喫しましょう。

発行

NPO法人 **みたかハンディキャブ**

〒181-0012 三鷹市上連雀8-3-10

みたかボランティアセンター2階

TEL 0422-41-0185

FAX 0422-41-0274

E-mail: m-cab@parkcity.ne.jp

ホームページ: [みたかハンディキャブ](http://mitaka-handicap.jp)

名刺・はがき・封筒・
チラシ等の印刷
(データ持込可)

印章・各種ゴム印
ラミネート加工等
全てがスピード対応!!

とにかく便利なお店です。
是非一度ご来店ください。
<http://seibundo-n.com>

文具・事務用品

誠文堂



TEL: 042-422-9447
西東京市谷戸町2-9-3